

オイルクーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

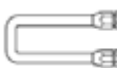
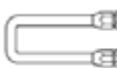
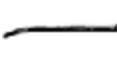
商 品 名	車種別オイルクーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド №	15004-AH001
製品説明書品番	E04261-H32020-00 Ver.3-3.01
整備要領書品番	60S0323
メ ー カ ー 車 種	ホンダ シビック タイプR EK9
エ ン ジ ン 型 式	B16B
年 式	1997年07月～2001年11月
備 考	・新品のオイルフィルタ及びオイル（約5.1ℓ）を用意してください ・アダプタサーモAssyに温度センサ用にM12 P=1.25、油圧センサ用にPT1/8のサービスホールがあります。 ・温度センサ取付けフィッティングがPT1/8の場合、別途M12-PT1/8変換アダプタ(2面幅17mm)を購入してください。

改訂の記録

改訂№	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2004/11	初版

2004年11月10日発行(禁無断複写、転載) (株)エッチ・ケー・エス

パーツリスト

連番	コード№	品 名	数量	形 状	備 考
1	15006-AK001	オイルクーラコア	1		
2	2599-SA008	アダプタサーモAssy	1		
3	2599-SA010	アタッチメントボルトB	1		M20 P=1.5
4	15999-AK001	Oリング JASO 3056	1		内径 55.6φ
5	15721-240426A0	オイルクーラスター №1	1		
6	15721-1824260A	オイルクーラスター №2	1		
7	15721-241426	オイルクーラスター №3	1		
8	15721-242426A0	オイルクーラホースステー	1		
9	G15750-K00440-00	オイルクーラホース №1	1		0° -220cm-0°
10	G15750-K00450-00	オイルクーラホース №2	1		0° -200cm-0°
11	15428-009100	PTエルボ 1/8	1		
12		ボルト M6 L=15	3		P=1.0
13		ボルト M8 L=20	3		P=1.25
14		フランジ付きナット M6	3		P=1.0
15		フランジ付きナット M8	3		P=1.25
16		スプリングワッシャ M6用	3		
17		スプリングワッシャ M8用	3		
18		プレートワッシャ M6用	3		
19		プレートワッシャ M8用	3		
20	15719-075100	スパイラルチューブ	1		D=20 L=3000
21		タイラップ (中)	7		
22		タイラップ (大)	7		

パーツリスト

連番	コード№	品 名	数量	形 状	備 考
23	93050-002100TP	取扱説明書	1		
24	E04261-H32020-00	取付説明書	1		

1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行ってください。

- (1) フロントバンパを取外してください。
- (2) エアクリーナボックス及びダクトを取外してください。
- (3) エンジンオイルを抜いてください。
- (4) オイルフィルタを取外してください。

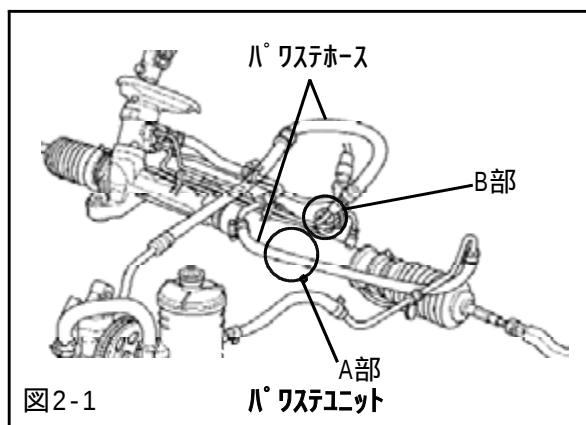
アドバイス

- ・ 取外したときにオイルがこぼれますので、ウエス・受け皿等を用意してください。

2. ノーマルパーツの移動

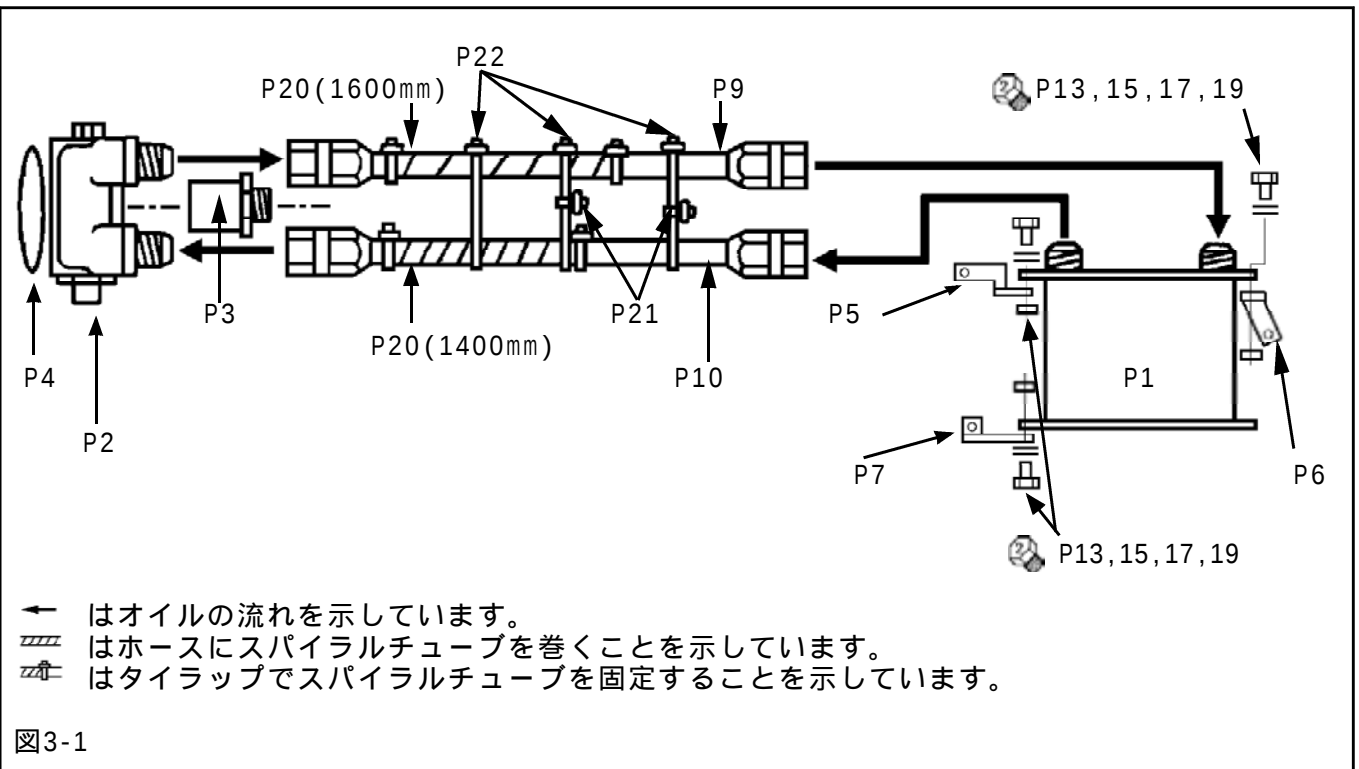
オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2を取付ける時にパワステホースがオイルクーラホースに干渉しないように次の作業を行ってください。

- (1) タイラップ(大)を使用して、パワステホースA部をB部に固定してください。(P22)(図2-1)



3 . キットパーツの取付け

・キット内パーツ（オイルクーラコア、アタッチメントボルト、オイルクーラホース、アダプタサーモAssy、取出しアタッチメントのシール面、ネジ部、テーパー部）に、キズや異物の混入がないことを確認してください。

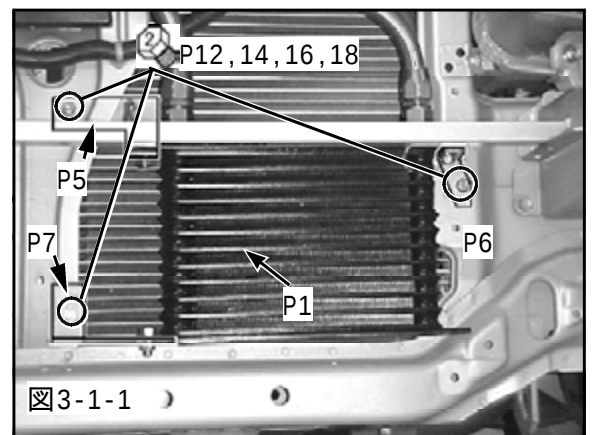


3 - 1 . オイルクーラコアの取付け

- (1) ボルトM8 L=20, フランジ付きナットM8, スプリングワッシャM8用, プレートワッシャM8用を使用して、オイルクーラステー№1, オイルクーラステー№2, オイルクーラステー№3をオイルクーラコアに取り付けてください。(P1×1, P5×1, P6×1, P7×1, P13×3, P15×3, P17×3, P19×3) (図3-1)
- (2) ボルトM6 L=15, フランジ付きナットM6, スプリングワッシャM6用, プレートワッシャM6用を使用して、オイルクーラステー№1, オイルクーラステー№2, オイルクーラステー№3を車両に仮付けてください。(P12×3, P14×3, P16×3, P18×3) (図3-1, 図3-1-1)
- (3) 各部が干渉しないようにオイルクーラコアの位置を調整し、仮付けしたボルト類を本締めしてください。

⚠ 注 意

- オイルクーラコアを車両に取り付ける際、無理な力が加わらないように取付けてください。振動等によりオイルクーラコアが破損する恐れがあります。



3 - 2 . アダプタサーモAssyの取付け

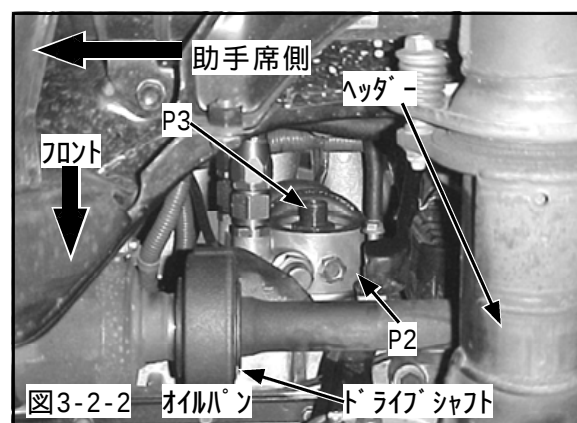
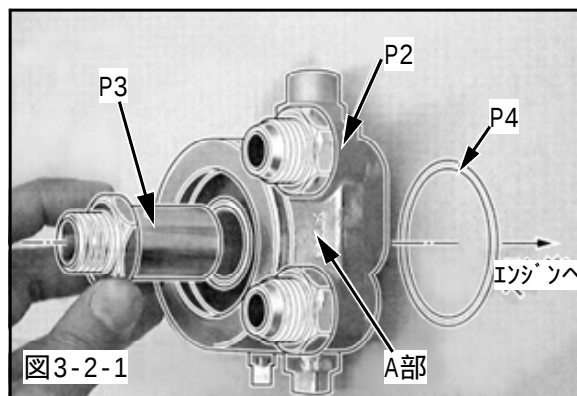
(1) Oリング JASO 3056にエンジンオイルを薄く塗布してください。(P4×1)(図3-2,図3-2-1)

(2) アダプタサーモAssyの溝にOリング JASO 3056を組付けてください。(P2×1)(図3-2,図3-2-1)

(3) アタッチメントボルトBを使用して、これらをエンジンのオイルフィルタ取付け部に図のように取付けてください。
この際、図中A部が助手席側になるようにアダプタサーモAssyの位置を調整し、仮付けしてください。
(P3×1)(図3-2-1,図3-2-2)

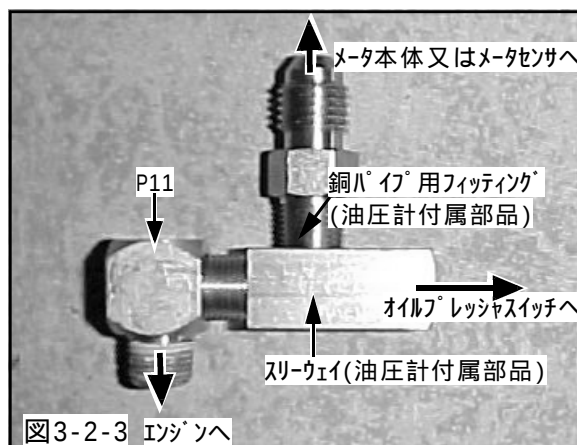
締付けトルクN・m(kgf・m)

T=19.8～23.5(2.0～2.4)



アドバイス

- ・当社油温計を取付ける場合はアダプタサーモAssyにM12 P=1.25のサービスホールが開いていますので、各種センサの取付けに利用してください。
- ・当社油圧計を取付ける場合はオイルプレッシャスイッチを取外し、PTエルボ1/8と油圧計に付属している部品を使用して、図のように取出してください。
(P11×1)(図3-2-3)



3 - 3 . オイルクーラホースの取付け

(1) スパイラルチューブを1600mm・1400mmに切断してください。(P20)

(2) (1)で切断したスパイラルチューブをオイルクーラホース№1には1600mmに切断したものを、オイルクーラホース№2には1400mmに切断したものを巻付け、タイラップ(中)で固定してください。
(P9×1, P10×1, P20, P21)(図3-1)

(3) オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2を
図のように取付けてください。(図3-3-1, 図3-3-2)

(4) オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2を
タイラップ(中)とタイラップ(大)で束ねてくだ
さい。(P21, P22)(図3-1)

(5) オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2を
オイルクーラコア, アダプタサーモAssyにそれぞれ
取付けてください。(図3-1, 図3-3-1)

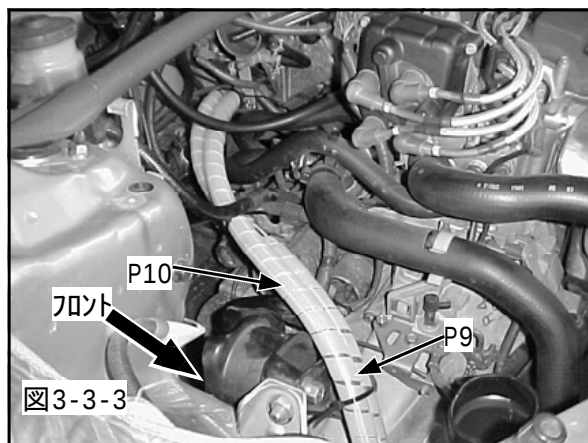
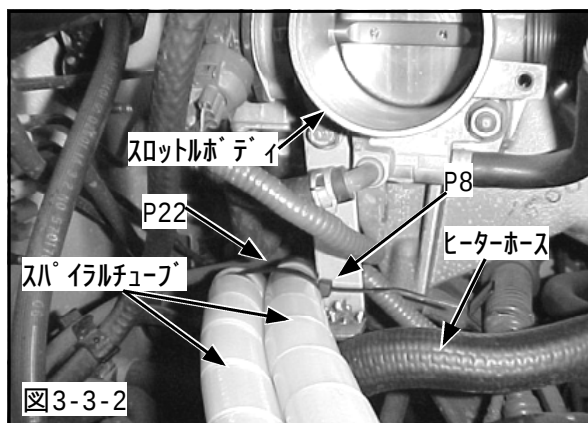
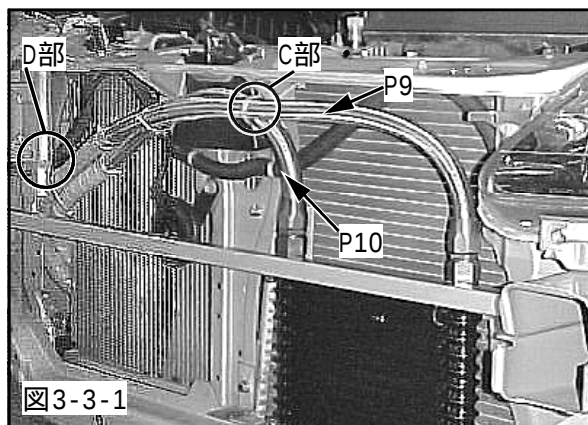
締付けトルクN・m(kgf・m)

P9・P10:T=14.7~17.6(1.5~1.8)

(6) タイラップ(大)を使用して、オイルクーラホース№1,
オイルクーラホース№2をフードロックステー(図中
C部)、車両の既存穴(図中D)に固定してください。
(P22)(図3-3-1)

(7) スロットルボディの下側 左ボルトにオイルクー
ラホースステーを共締めにしてください。
(P8×1)(図3-3-2)

(8) オイルクーラホースステーの穴にタイラップ(大)を
通し、オイルクーラホース№1, オイルクーラホース
№2を固定してください。
その際、ヒーターホースに干渉しないようにオイル
クーラホースを取付けてください。
(P22)(図3-3-2, 図3-3-3)



⚠ 注意

- ・ホース接続方向に間違いがないか確認して
ください。(図3-1)
IN/OUTの配管ミスは、エレメントの
破損・エンジンの焼付き等の事故になります。
- ・オイルクーラホースのフィッティングにシー
ルテープを使用しないでください。
テープがエンジン内部に混入し、エンジンが
破損する恐れがあります。

4. ノーマルパーツの取付け

(1) オイルフィルタを取付けてください。

締付けトルクN・m(kgf・m)

T=19.8~23.5(2.0~2.4)

(2) エアクリーナボックス及びダクトを取付けてください。

(3) フロントバンパを取付けてください。

(4) エンジンオイルを注入してください。

アドバイス

- ・HKS製エンジンオイルのご使用をお薦めいたします。

(5) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。

(6) エンジンを始動し暖気後(油温75℃以上)に以下の確認を行なってください。

- ・オイルもれがないこと
- ・オイルクーラホースがボディ, ハーネス等に干渉していないこと

取付作業終了後、必ず取扱説明書の「取付後の確認」に従って確認作業を行なってください。